

特集・新設部活動

～ますます発展する宇短附～



▲合唱部



▲硬式野球部

本校ではたくさんの生徒が部活動に所属し、放課後などを利用して練習や稽古を積み重ねています。その結果、男子ソフトテニス部が全国高校総体(インターハイ)出場を果たすなどの目覚ましい成果を出しています。

その部活動に、今年度新たに合唱部・硬式野球部・硬式テニス部・バドミントン部の四つの部が仲間入りしました。これでは二十九となり、今まで以上に活気にあふれる学園へと発展を遂げました。

硬式テニス部はできたばかりの部活ですが、他の高校に追いつくことを目標に、全員が一体となって頑張っています。毎日少しの時間も大切に、基礎体力の向上など地道な努力を積み重ねています。また、スポーツをするうえで大切な「ルールを守る精神」や「礼儀」を、日常の学校生活全般の中で発揮するよう心がけています。



▲バドミントン部



▲硬式テニス部



発行所
宇都宮短期大学附属高等学校
編集委員会
宇都宮市睦町1番35号
印刷所
ヤマゼンコミュニケーションズ(株)

3.11 東日本大震災への支援活動

東日本大震災への支援活動の輪が、本校でも広まりました。まずは生徒会を通して全校生徒に募金呼び掛け、総額217,155円を集めることができました。また、生活教養科では、生徒が「花ふきん」を縫い上げ、震災で校舎が被災したため、清原中央に500枚、同中学校に200枚を寄贈しました。さらに、国立特進コースに在籍している3年鈴木怜奈さん、豊郷中出身が、被災したペットを守りたいという思いから義援ステッカーを作製。動物病院など3か所へ販売しました。ステッ



▲清原中学校を訪れた本校生徒



▲義援ステッカー

世界でも類を見ないほどの莫大な被害を出した東日本大震災が起き、多数の人々が避難生活を余儀なくされていることに心を痛めました。そんな中、ペット達も同様に被災していることを知りました。小さい頃から動物が大好きな私は、そんなペット達のために何かできないかと考えて、得意なデザインを生かしてステッカーを作製・販売することを思いつきました。



【鈴木怜奈さんのコメント】

受験チャンスは2回！ 普通科応用文理コースにスポーツマネジメント 平成24年度高校入試説明会開かれる

平成24年度の高校入試説明会が、9月15日(木)午前9時30分から本校の須賀栄子記念講堂をメイン会場として行われ、県内外の各中学校から進路指導主事や第3学年主任・3年担任など120名を超える先生方が参加され、熱心な質疑応答がくりひろげられました。



◀説明をなさる本校校長

当日は、まず記念講堂大ホールで、本校の年間行事紹介ビデオをご覧いただき、続いて須賀栄子校長先生の挨拶のあと、生徒と先生方によるパソコンやDVDを活用した最新のクラウド・ストーリー形式の各コースごとの学習内容や進学・就職状況をご覧いただきました。

次に、同小ホールにて、入試広報部長の萩原俊和先生から平成二十四年度入試要項と学力特待生制度、また入学願書に関する説明とそれらに対する質疑応答がありました。今年度、東大をはじめ難関国立大学の合格者を出してきた、従来の特進コースの上位層の生徒をさらに育てていくことを目的とする、特別選抜コースが新設されました。来年度の大きな変更点は、普通科応用文理コースの2年次選択科目に「スポーツマネジメント」が新設されることです。部活動と学業を両立させ、充実した高校生活を送れるように、2年次からスポーツビジネスマンに関する科目を選択します。専門能力を身につけるため、早稲田大学スポーツ科学部等への進学を目標とします。その後、本校調理科講師の安野耕造先生(茶寮やすの・店主)が調理科生徒の協力を得て調製したお手製の昼食をお召し上がりいただき

ました。お帰りの際にお持ちいただいた、本校生活教養科とコラボり洋菓子店とのコラボ商品「フィナンシェ・ルージュ」も好評でした。

まず、一月四日(水)と五日(木)のいずれか一日に行われるのが、第一回入試(併願・単願いずれも可)です。学力試験はすべてマークシート方式で、県立高校入試と同じ国・数・英・社・理の五教科を受験していただきます。特に、この第一回入試では、五教科での合格判定と、さらにそのうちの三教科(国・数・英)での合格判定の二回の合格判定を受けることができます。本校独自の「五三合格判定方式」が採用されます。また、英語の試験にはリスニングが含まれることや生活教養・情報商業・調理科の志望があれば、特別に国・数・英の三教科のうちの高得点二教科によっても合格を判定すること(これは、三学科に限り、第二回入試でも適用されます)。

次に、二月一日(水)に行われるのが第二回入試(併願・単願いずれも可)です。この入試方法は第一回入試との違いは、国・数・英(リスニングあり)の三教科のみ(マークシート方式)が行われることです。なお、第一回入試・第二回入試とも、入学願書に入学を希望する学科・コースの順位を記入すれば、第一志望から最大第五志望まで順にスライドして合格を判定します。

また、単願(宇短附高第一志望)の場合は、併願の場合より有利に合格を判定します。なお、成績優秀な方(単願・併願とも)や運動競技の技術の優秀な方(単願のみ)には、各種の「特待生制度」が適用されます。さらに、第二回入試には、再受験者の受験料が減額される特典があります。

音楽科を受験される方は、第一回入試・第二回入試とも国・数・英の三教科の学科試験(マークシート方式)に、それぞれ実技試験と面接(本人のみ)があります。詳しくは、直接本校へお問い合わせください。

音楽科を受験される方は、第一回入試・第二回入試とも国・数・英の三教科の学科試験(マークシート方式)に、それぞれ実技試験と面接(本人のみ)があります。詳しくは、直接本校へお問い合わせください。

▲質問なさる中学校先生

生活目標
一人は
一校を
代表する

平成二十四年度・生徒募集要項

新オーバーコート 登場!!

この冬、生地とデザインを一新したオーバーコートが登場しました。「ピーコート」タイプですのでオシャレ度がアップ!シルエットも従来のものよりスリムになったので、すっきり着こなすことができます。この新しいコートで、寒い冬でも快適に!!



▲「ピーコート」タイプのオーバーコート

Winter Style

Summer Style

平成24年度 生徒募集要項

募集定員	男女	人数
普通科 特別選抜コース	男女	30名
特進コース	男女	90名
進学コース	男女	160名
応用文理コース	男女	230名
2年次から、スポーツマネジメント[新設]、人文社会、理工一般、英語国際、情報経済、福祉・看護・医療、服飾・フードデザインの各選択科目を選びます。		
生活教養科	女子	120名
情報商業科	男女	120名
調理科	男女	80名
音楽科	男女	40名
ピアノ、声楽、弦管打楽器(サクソフォン)、教育音楽、電子オルガンの各専攻		

■入試要項 2回の受験のチャンスがあります。(調査書と学力試験の成績等を総合して選考します。)

入試の種類	入試日	試験科目	出願期間	入試時間割	合格発表
I 第1回入試 (併願・単願可)	1月4日(水) 1月5日(木)のどちらか1日出願時にお知らせします。	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 音楽科は1月5日(木)に国・数・英の3教科、1月6日(金)に実技と面接(本人のみ)	12月7日(水)	集合 8:40 諸注意 8:50 国語 9:10~10:00(50分) 数学 10:15~11:05(50分) 英語 11:20~12:10(50分)	1月10日(火) 中学校へ郵送します。
			12月8日(木)		
II 第2回入試 (併願・単願可)	2月1日(水)	国・数・英の3教科 英語は「リスニング」を含みます。 音楽科は2月1日(水)の午前に国・数・英午後実技と面接(本人のみ)	1月23日(月)	集合 8:40 諸注意 8:50 国語 9:10~10:00(50分) 数学 10:15~11:05(50分) 英語 11:20~12:10(50分)	2月3日(金) 中学校へ郵送します。
			1月24日(火)		

さらに充実 学力特待生制度

本校の第1回入試または第2回入試において、成績が特に優れた方には、単願・併願にかかわらず、次の学力特待生制度による奨学金が支給されます。

スーパ	1種	2種
入学金(入学時) 130,000円 施設充実費(入学時) 140,000円 授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額 (毎月)14,100円 音楽科(毎月)21,100円	授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額 (毎月)14,100円 音楽科(毎月)21,100円	入学金の半額(入学時) 65,000円

【備考】・2年次、3年次も成績が優れた方は、継続となります。
・上記の学力特待生に該当しない場合でも、入試の成績により、一般生として合格となることがあります。



▲音楽科 藤島亜里沙さん(矢板中出身)による独奏

今年で第十四回目を迎えた、内容もさらにグレードアップした高校一日体験学習が、七月三十日(土)から八月二日(月)までの三日間にかけて盛大に行われ、県内の中学校はもとより関東・東北・信越各県、さらにイギリスや中国の日本人学校などから約一七〇校、五〇〇〇名を超える中学三年生や学校の先生、保護者の方々の参加がありました。



▲情報商業科マルチメディア体験

続く、パソコンを活用したスライドショー形式の各科コースごとの学習内容や進路の紹介は、将来の目標に向かって前進する普通科各コースの説明をはじめ、生活教養科のファッションショーや情報商業科の商業

【普通科社会・数学を体験】普通科の模擬授業を受けたが、わかりやすく、緊張しないで体験することができた。大ホールでの部活動紹介も参考になった。とても楽しそうな学校だという印象を持った。

中学生に、直撃インタビュー!!



▲調理科手作りピザ焼き体験

最後に、各種マスコミでも取り上げられた全国初の学内コンビニ「ファミマ宇短附店」、本校舎隣の須賀学園教育会館を見学! お帰りの際には、おみやげの本校オリジナルキャンパスグッズをお持ち帰りのいただきました。

【調理科を体験】小中学校のころからパン職人を目指している。パティシエ志望の友人と二緒に来場した。プロの食材の切り方の工夫に感動した。海外研修に参加するために英語も頑張りたい。

宇短大・高校OG・OB ウィンドオーケストラが、3年連続金賞

8月7日(日)に開催された第53回栃木県吹奏楽コンクール(主催:栃木県吹奏楽連盟・朝日新聞社)の一般部門におきまして、宇都宮短期大学・附属高等学校OG・OBウィンドオーケストラが、3年連続の金賞を受賞!



9月18日(日)によこすか芸術劇場で開催された第17回関東吹奏楽コンクール(主催:関東吹奏楽連盟)でも、銀賞を獲得しました。

団員の高校普通科3年小室友理佳さん(氏家中出身)のコメント「関東大会金賞を目標に、今後も最高のハーモニーを奏でて参ります。応援よろしくお願いします!」

文武両道! 躍進し続けるソフトテニス部

毎年、数々の戦績を残し、輝いているソフトテニス部。今年も各種大会で素晴らしい活躍をみせてくれました。また、この本校が誇るソフトテニス部は、顧問の成田純先生の熱心なご指導の下、勉強にも全力を尽くしていることで有名です。

1月 関東高校選抜大会 男子団体第3位
4月 栃木県高等学校総合体育大会男子団体・個人優勝! 男子7ペア、関東大会へ
6月 インターハイ栃木県予選会男子団体・個人優勝! 男子4ペア、全国大会出場
8月 全国高校総合体育大会 団体ベスト16



立教大学合格の川俣正太くん(南河内中出身)のコメント 私は、部長としての責任を持って、3年間ソフトテニスに打ち込みました。しかし、勉強の手を抜いたことはありません。それが歴代の先輩方から学んだ姿勢だからです。今までお世話になった方々への感謝を胸に、大学でも夢を追いかけに行きます。

大震災もあり、多くの課題を抱える世の中ですが、今後も私たち一人ひとりが精いっぱい元気に学校生活を送ることが大切であると考えています。二十一世紀をリードする須賀学園の様子を、紙面のすみずみから感じ取っていただけたら幸いです。(編集委員長・安納佳苗)

今号は、今年度新しく設立された部活動の紹介として来年月と月に回実施される平成二十四年度高校入試に関する特集記事です。以前より要諦が多かった野球部をはじめ、部活動が新設されたことは私たちにとてもたいへんうれしいことです。また、夏休みに三日間におたつて行われた「一日体験学習」では、県内高校最多の五〇〇〇名を超える中学生や保護者の皆さまの真摯な表情が、とても印象的でした。

あなたの夢と希望を見つける場所 ~DREAM&FUTURE~

高校一日体験学習に 5000名を超える参加者!

まず、須賀栄子記念講堂大ホールでは、須賀淳校長先生から、「中学三年生の皆さんにとっては、いよいよ高校進学を真剣に考える時期になったわけですが、本校の一日体験学習には、五〇〇〇名を超える皆様

の参加希望がありました。これは、本校創立百十周年を迎える今年、長い伝統と「全人教育」の精神、時代のニーズに沿った教育内容や最新の施設設備などが高く評価されたことなど大変うれしく思っています。



▲中学生でにぎわう前庭

自ら選んで入学する場所です。ここにいる皆さんには、まず、来年一月に行なわれる本校の第一回入試を受験していただき、それから、三月の県立高校受験に挑戦していただきたいと思っております。そして本校と県立高校の両方に合格を決めて、それぞれの高校の特色をよく見比べて、自らの夢と希望が実現できる高校を、皆さん自身で決定してください。」とあいさつがありました。

研究発表、調理科の調理技術の披露や、音楽科のクラリネット演奏など、総合学園である本校ならではの独自のステージと、生徒会による部活動紹介での趣向を凝らしたパフォーマンスに大きな拍手がおくられました。

各学科の発表に熱心に聞き入る、中学三年生と保護者の皆さま

【陽西中・男子生徒(普通科(数学理科)を体験)】 将来は検事など司法の仕事に就くことを目指している。宇短附の入試問題はすでに解いてみた。数学は手こたえあり。英語の学習にも力を入れて特別選抜コースに合格したい。

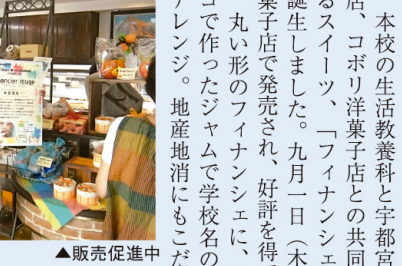
【音楽科を体験】 大ホールでの部活動紹介がよかった。特に新設されたバトミントン部に興味を持った。音楽科で学ぶ内容は、初めは難しく感じたが、体験するうちにとても興味が出てきた。



▲生活教養科ファッションショーのステージから

生活教養科 コボリ洋菓子店との共同開発「スイーツ」販売!!

本校の生活教養科と宇都宮市内にある人気店、コボリ洋菓子店との共同企画・開発によるスイーツ、「フィナンシェ・ルージュ」が誕生しました。九月一日(木)からコボリ洋菓子店で発売され、好評を得ています。



丸い形のフィナンシェに、栃木県産のイチゴで作ったジャムで学校名の頭文字「U」をアレンジ。地産地消にもこだわり、フィナンシェとイチゴジャムの意外な取り合わせがユニークなお菓子となっています。ぜひ、おためしください。

調理科 「とちぎ地産地消の新商品開発プロジェクト」第3弾

「ハンバーガー」「サンドイッチ」開発!



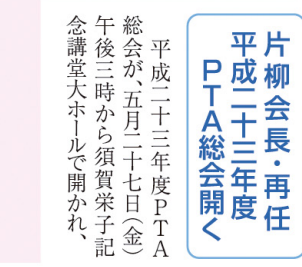
▲「食べて味噌カツバーガー」を考案した三上櫻さん(西那須野中出身)



▲「にらたま!!!」を考案した濱田真生さん(鹿沼西中出身)

(右下)「食べて味噌カツバーガー」(三百二十円)は、ポリウム満点の厚切りカツに宇都宮の老舗メーカー、青源味噌の赤味噌という絶妙な組み合わせがうれしい一品。(左下)「にらたま!!!」(二百九十円)は、栃木県産ニラと卵という、ヘルシーで栄養満点のサンドイッチです。どちらも高校生ならではのアイデアやふるさと「とちぎ」への思いと、ファミリーマートの技術力が結晶となった自信作です。中高生はもとより、OLやサラリーマンにも食べてほしい絶品に仕上がりました。

今年も、ファミリーマートとの新商品共同開発により、栃木県産の食材を使った「ハンバーガー」と「サンドイッチ」が誕生しました。十一月一日から、関東全域と東海地方の一部、四〇〇〇店舗のファミリーマートで発売され、好評を得ています。



情報商業科 商業検定 5冠王達成!

入試や就職試験で検定取得が重視される今、情報商業科では、各種検定合格を目指して全員が努力を積み重ねています。その中でも、3年19組花塚秀信くん(陽南中出身)と、3年19組中嶋美峰さん(小山城南中出身)が、全国商業高等学校協会主催の検定試験1級合格を達成しました。



中嶋美峰さんのコメント 一つの検定が終わっても、また次の検定に気持ちを向けなければならなかったことが大変でした。それでも、「勉強をやっただけ成果がでる」という一心で頑張り、5冠王のほか日商簿記検定の2級も取得できました。これらの成果に非常に満足しています。

平成二十三年(2021)度PTA総会開く

片柳会長・再任 平成二十三年(2021)度PTA総会開く

五月二十六日(木)午後三時四十分から、須賀栄子記念講堂大ホールで平成二十三年度生徒総会が開かれ、新たに会長として宮岡翔くん(三の十三)、副会長には榎本有希さん(三の二十)と高山昇太くん(二の二十)が選任されました。また、今年度の活動目標として、「東日本大震災への支援活動」を掲げ、具体的な実施方法を検討しました。本校全体として、これからも支援活動を続けていきたいと考えています。

会長に宮岡翔くん(三・13) 平成二十三年(2021)度生徒総会開く

多くの保護者の皆さまが出席されました。協議内容は、平成二十二年年度の決算および事業報告と二十三年年度の予算・事業計画の決議などでした。なお、新正副会長は次のとおりです。(敬称略) ◎会長・片柳伸二(再任・普通科) ◎副会長・田上正治(普通科後援会長)、湯澤二巳(生活教養科後援会長)、平山浩(情報商業科後援会長)、篠崎暢幸(調理科後援会長)、駒場恵子(音楽科後援会長)